

まず何から始めれば
失敗しない?
就職活動の1.2.3
園長が求める
人物像とは?



最高に前向きな職場を創る 多様な経歴を持つ園長



マミーズエンジェル池上駅前園 園長
渡邊 優子 Yuko Watanabe

渡邊園長は学校卒業後、公立保育園で4年間勤めプロカメラマンを経験したのち、保育士として返り咲いた多様な経歴を持つ園長。当初は、ベビーシッターとして勤めていたが、法人の理念や職員を大切にすることを共感し保育士になる。2014年にマミーズエンジェル池上駅前園の園長に就任。オープニングから今まで園を支える。



多様な経歴を持つ 心強い園長

渡邊園長は、「公立保育園に四年務め、その後プロカメラマンになりました。五年間カメラマンをやる中で、先を読んで動くことの大切さや重要さを学びました。それは保育園の運営でも大いに活かされています」保育園は多様な職業を持つ保護者への対応を日々行っているため、渡邊園長のような経歴を持ち、対応能力が高いことは、職員にとって心強いことではないだろうか。そして、職員は渡邊園長と共に働く中で、先を読んで動くことなど様々なことを学び、日々の保育に役立てている。

新人だからこそ、 結果よりも過程が大切

「良い職場環境って何だろう...?」これから就職活動を始めるにあたって、誰しもが一度は考えるのではないだろうか?職場の善し悪しは一概には言えないが、一つは良い園長がいることだろう。職場環境が大切。そう考える皆さんに是非会って欲しい園長がマミーズエンジェル池上駅前保育園の渡邊園長。「一緒に働きたいのは出来る、出来ないよりも前向きに取り組める人ですね」そう答えてくれた。また、「前向き、というのは色々な人から色々なアドバイスがある中、一生懸命取り組もうとしている姿勢です。頑張っている新人先生には、色々とお話を聞かせてあげたいですね」と、求める人物像を語ってくれた。

全園が一つの理念を共有 一体感が公立との違い!



「当社は全園一貫した理念があります。全員で同じ気持ち、一つの方向を目指しているのは公立保育園と違うところかもしれません」公立保育園は四〜五年で異動がある。園長も変わるので、園の雰囲気や方針がガラリと変わる。同法人は全ての園、職員が理念を実践しているため、根幹が変わることはない。「私が一番噛み合っているのは、保育方針です。特に冒頭の心豊かに、愛情深くというところ」その思いは職員、そして保護者対応にも表れる。一般的な認可保育園の規模で、保護者と園児の名前と顔が一致する園長は「他の園では考えられない」と保護者に驚かれるそうだ。しかし、「私は当たり前のことですが、保護者と園児の名前は一致しています」との話を聞くことができ安心した。また、マミーズエンジェルでは、感謝の気持ちを常に持ち、

求めるのは才能じゃない 努力する姿勢が明るさに

最後に保育士として大切なことは何か?聞いてみた。「私も含め、自分自身が努力をする事が大切だと思っています。環境のせいにして何も変わらないし、全ての条件が揃うことなんてないですからね。そう考える職員が多いからこそ、マミーズエンジェルの保育士には明るい人が多いですね」今の環境でどうするか?という考えを持った園長と働くことはとてもいい刺激になるだろう。マミーズエンジェルには渡邊園長の他にも多くの素敵な園長がいる。さらに、プロコーチによるゴルフアカデミーなどの独自プログラムを行っている。職場環境にこだわりたい学生の方々には是非、一度見学に行ってみて欲しい施設の一つだ。



「子どもたちが輝くためには、職員一人ひとりが輝かなければならない!」そんな思いから、職員が笑顔で働ける環境づくりを心掛けています。

渡邊園長が求める人物像は? 『何事にも前向きに 取り組んでくれる人』

法人概要
株式会社マミーズエンジェル

東京都渋谷区
渋谷1-14-14
植物会館ビル4F
☎03-5766-8281
設立:2002年4月

求人情報はこちら

一人ひとりの子どもたちの“心”を受け止めることを第一とした“真心保育”を行っています。専門講師によるインターナショナル保育、ゴルフアカデミー、体育指導など子どもの才能を引き出す独自カリキュラムを取り入れています。子どもや職員の笑顔あふれる温かい保育園です。